

南小だより

minamiurawa-e@saitama-city.ed.jp

令和3年11月30日

12月号

さいたま市立南浦和小学校
電話 048-861-3781



きれいなトイレのままで

校長 小野 圭司

保護者の皆様におかれましては、11月中旬から始まった個人面談や12月上旬まで実施している授業参観にご多用の中、お越しいただき誠にありがとうございます。お子さんの健やかな成長を願い、ご家庭と学校とが手を携えるよい機会ととらえています。また、11月20日（土）には、避難所運営訓練が本校にて実施されました。10月7日（木）にさいたま市内でも震度5弱を観測した場所がありましたので、「もしも起こったら」という視点で、地域の皆様による防災倉庫内の備品の確認などが行われました。今後も家庭・地域・学校の密な連携をどうぞよろしくお願いいたします。

さて、本校東側のトイレの改修工事がやっと終わり、11月25日（木）から新しいトイレを使用できるようになりました。「やっと」というと工事業者の方には失礼に当たるかもしれませんが、子どもたちにとっては半分のトイレがしばらく使用できずに不便な状況でしたので、喜びはひとしおだったと思います。しかし、新しいトイレを全員が使用するわけではなく、使用するのは校舎東側の子どもたちが中心となります。ただし、6年生は卒業まであとわずかのため、使用してよいこととしています。

今年度147年目を迎えている本校は、耐震などの安全面では問題ない状況ですが、やはり老朽化が進んでいるところが多々ありますので、一部分でも新しくなったことは素直に嬉しいことであり、本校に新しい風を運んできてくれたように感じます。具体的には、子どもたちに物を大切にすることをはぐくむ、よい機会ととらえています。そのため、子どもたちには自分で考え行動するよう指導してまいります。新しいトイレをきれいな状態のまま、長く維持するためにはどうすればよいかを考え行動させたいと思います。

また、教職員には新しくなったトイレ内や廊下に面した壁面等には、掲示物をできる限り貼らないよう指示しました。学校には、掲示教育の一環で「〇〇しましょう」などの掲示物が多くあります。そのため、子どもたちはそれを見て、「ここでは、〇〇をしてはいけない。気を付けよう。」と意識を高めることができます。しかし、今回はそのような掲示物を敢えて少なくし、すっきりと落ち着いた雰囲気トイレになっていますので、きれいな状態を維持するために子どもたちが自分で考え行動することを期待しています。

保護者の皆様、地域の皆様には、今後來校した折に、きれいなトイレをぜひ使っただけであればと思います。そして、それを維持するために考え行動している子どもたちの様子を想像してみてください。